

平成30年度伊賀市社会教育委員第1回定例会 議事録

- 開催日時：平成30年6月26日（火）午後1時30分
- 開催場所：ハイトピア伊賀5階 学習室2
- 出席委員：10名
安永委員、中島委員、山森委員、森委員、今奥委員、福田委員、宮本委員、船岡委員、内山委員、上出委員
- 欠席委員：2名
- 市出席者：谷口教育委員会事務局長、中林教育委員会事務局次長、清水生涯学習課長、松尾生涯学習課副参事
- 傍聴者：0名

（司 会）

定刻となりましたので、ただ今から平成30年度第1回伊賀市社会教育委員会を開催させていただきます。みなさまには、何かとご多忙のところご出席いただき、ありがとうございます。

さて、この委員会は伊賀市社会教育委員設置に関する条例に基づき開催しております。本日は、条例第6条第4項の会議の成立要件であります「在任委員の半数以上の委員のご出席」をいただいておりますので、この会議が成立しておりますことをご報告申し上げます。

また、伊賀市審議会等会議の公開に関する要綱第3条に基づき公開を行いますことと、第8条に基づく会議録作成のため、ここからは、録音をさせていただきますのでご了承くださいませようお願いします。

それでは会議の開会にあたりまして、伊賀市教育委員会事務局副教育長 谷口よりご挨拶を申し上げます。

1. 開会あいさつ

こんにちは。皆さん方にはご多忙のところご出席いただきましてありがとうございます。

また、平素は、教育行政、特に社会教育の充実にご尽力ご支援を賜りまして厚く感謝申し上げます。伊賀市では合併以来、家庭教育、学校教育そして社会教育においても子ども達が人を思いやる豊かな心を育てていきたいというところで、どちらかといいますと、自立と共生、そういう面から子ども達を育てていき将来に亘って学んでいく場を設定しながら、子どもも大人も生涯にわたって学びながら教育していく場面を作っていきたいと取り組んできたところであります。

大人の学ぶ場面として図書館や公民館等もありますが、図書館をどうするか公民館の再編について幾つか課題もありますが、その面でも皆様のご協力を賜りたいと思っております。

青少年健全育成、社会教育の面、家庭教育の面、更に地域づくりの中で子どもをどう育ていくかが大事だと思っており、子ども達の生活を見てもネット社会であり、ネットの中で色々なことが起こっていくということがあって、大人も一緒に状況かと思います。

そういう面からも地域で子ども達を見守りながら又支えていながら、そして大人もどうして

いくつか、お力添えをいただけたらと思っております。

本来ですと諮問させて頂いて皆様からご意見をということですが、皆様それぞれに社会教育の活動していただいておりますので、そういう面で行政にもご意見を頂けたらと思っております。本日の議事についてご意見賜りますよう宜しくお願いいたします。

2. 新任社会教育委員の委嘱状交付

(事務局)

昨年度委嘱させて頂いた委員のうち地域選出の委員から辞任申し出により2名、学校教育関係選出委員の推薦団体からの委員の交代申し出により2名、合計4名の方に今年度新しく委員に委嘱させていただきます。

《自己紹介（委員・事務局職員）》

《会議資料の確認》

《「社会教育委員のしおり」により社会教育委員制度の説明》

3. 報告事項

(1) 平成29年度事業報告及び平成30年度年間事業予定について

《資料1のとおり説明》

(2) 三重県社会教育委員連絡協議会総会資料について

(事務局)

資料3の15ページのとおり、来年度から三社連の市町の会費が1.5倍になり、伊賀市は45,000円になります。

17ページをご覧ください。会則の第6条中ブロックAグループに伊賀市が入っていますが、伊賀市が今年度理事になる順番で、上出委員に就任いただいたことを報告させていただきます。

4. 議事

(事務局)

それでは、これより議事に移らせていただきます。

ここからは、伊賀市社会教育委員設置に関する条例第7条により、ここからの進行は上出代表委員にお願いしたいと思っておりますので、どうぞ、よろしく申し上げます。

(1) 第49回東海北陸社会教育研究大会岐阜大会の参加について

(事務局)

公用車にて日帰りで行く予定で参加負担金は当課にて負担します。先のことになりますので、また後日郵送にて出欠についてお伺いさせていただきます。

(代表) 多数ご参加をお願いできればと思います。

(2) 「平成30年成人式」及び「平成31年成人式」について

《資料4のとおり説明》

(代表)

成人式については、一番最初に定例会以外何もしていないということで、まずは社会教育事業に参加をさせて頂こうということで、おしかけのような感じで受付をさせて頂きました。その後、一緒に実行委員会入らせていただいて新成人のお祝いさせていただくということで行ってきましたが、今年も実行委員会に入らせて頂くつもりでいますが、皆さんいかがでしょうか。

《異議なし》

ありがとうございます。それぞれ地元の実行委員会に入らせていただき、8月位から月1回程度の実行委員会にも出席頂きたいと思います。

もう1つお願いしたいことがあります。その実行委員ですが、新成人の応募が少ないので、知り合いの方に勧めて頂きたいと思っています。

(事務局)

応募の締切りは今月末までになっており、現在、崇広中1名、南中2名の応募があります。特にその他の校区についてお願いできたら有難いと思います。

(委員)

9箇所で開催するというのは決定ですか。

(代表)

はい、決まっています。

(委員)

アンケートにも全体でやりたいという意見があったので、いかがかなと思っただけです。

(代表)

いろんな意見がある中、市では分散型で決まっているようです。

今年度実行委員に聞いてもらって次年度以降反映していただければと思います。

(委員)

崇広中学校校区は応募があるということだが、名前、住所までは結構ですが、どこの地域の方ですか。

(事務局)

上野西小学校校区の方です。

(3) 「いがファミリーフェスタ」について

(代表)

「子どもについて一緒に考えるつどい」ということで9年前から開催させて頂いています。社会教育委員が行える取り組みはないかということで、家庭教育についてやっていこうということで、色々な講演会など色々やらせてもらってきました。

参加者は不安や悩みなど持ちながら子育てしている人が多くいて、話し相手になったり助言をさせて頂きました。小さいことから子ども達の健全育成に貢献できたらと、今年度も引き続き

展開していきたいと思っています。内容は今後皆さんに相談させていただきますが、皆さんいかがでしょうか。

《異議なし》

(委員)

今回10回目ということで、記念的なこともあると思います。
毎年言っているところですが、予算的なところはどうでしょうか。

(事務局)

昨年と同じ報償費の3万円です。

(委員)

昨年言わせて頂いたのですが、伊賀市の健全育成のところでは毎年2箇所につき10万円ずつ事業に対して援助するということがあります。昨年は上野総ぐるみの総会が申請時期より遅かったため申請出来ませんでした。

それで、昨年に今年申請したいと言ったところ、30年度は教育委員会で予算化できますので総ぐるみの方には申請しないで下さいと昨年末に聞かせて頂きました。引継ぎされたかどうかわかりませんが、総ぐるみの総会は7月9日には申請が間に合いますし、それを利用させてもらえるが、どうでしょう。

(事務局)

青少年健全育成市民会議の予算の中から支援しているお金であって伊賀市が委託をしている市民団体に社会教育委員の家庭教育事業を支援して欲しいというのは難しいかと思われま

(委員)

伊賀市健全育成推進会議に社会教育委員が委員に入っています。昨年もらえるのではと言わせてもらいました。検討の余地はないでしょうか。

(事務局)

今のところファミリーフェスタ予算は3万円ですが、もっとあれば10周年やから大きなことをしたいという意味でしょうか。市の団体である社会教育委員の団体が申請出来るか、市で検討しますが、あまり良い感じではないのでしょうか。

(代表)

予算あれば色々な企画が考えられます。

(事務局)

市が青少年健全育成市民会議という団体に委託料を払っている中から地域支援活動事業費として支援するものです。

保護者と子どもが参加する類似事業が多くあり、課ごとにも良く似たイベントがあり、今後横の繋がりを見ながら見直していけないかなと考えています。

(委員)

昨年の応募状況はどれくらいだったのですか。場合によったら応募の状況を見ながら内容を考えていかないといけないですね。

(事務局)

大人26名子ども40名の参加でした。

(代表)

フェスタについては実施したいなと思うのですが、懇談会という形で2、3回寄って、日にちや内容など詳細について決めていくということではいかがでしょうか？

《異議なし》

(委員)

それまでに費用の件はあたってもらってということにしてください。

(事務局)

市民会議の補助金については、確認して上出代表に結果をお伝えするというので宜しいでしょうか。

(4) その他

(代表)

成人式やファミリーフェスタなど社会教育委員として活動したいのですが、学校教育以外は全てが社会教育ということで、捕らえないような感じです。

事業へ参加することで市民の声を行政へ反映することが役目と思うので、出来るだけ多くの事業に参加頂けたらと思います。

社会教育委員は青少年市民会議の構成員ですので、1月に青少年市民会議の推進大会では受付をしたり参加したいので、その節にはご協力をお願いしたいと思います。

新規の事業についてもご意見をお願いしたいと思います。

(事務局)

資料6をご覧ください。7月10日基礎研修会が三重県教育委員会主催で行われます。特に新しい委員については、ご都合がつくようでしたら 公用車でいきますので、ご参加をお願いしたいと思います。県への締切りは明日のため、明日正午までに担当者までお返事いただきますようお願いいたします。

次ページですが、こちら三重県を通じてのご案内ですが、参加希望の委員につきましては、7月12日までに担当者までお願いしたいと思います。なお、こちらについては、市職員と一緒に頂かせるかは未定でございます。

(代表)

他に何かありますか。

(委員)

事務局への要望になります。

地区の公民館活動の組織は、中央にという話しが出ては消えて出ては消えてきました。

公民館長ともしっかり話をしてもらおうなど、市長部局が先に先行してしまっていて、連携して教育委員会が協議の場を設けて話しを進めてほしいと思っています。

(事務局)

公民館のあり方については、上野は市民センターが上野の分館として21館運営しており、青

山には6館の分館があります。島ヶ原は自治協でお願いしていますが、伊賀、大山田、阿山は市の職員を置いた地区公民館事業をしています、やはり自治協とタイアップした事業が行われている上野地域と市職員が企画した地区館事業とでは差があります。

今後は自治センター化で自治協単位で公民館事業も含めた運営をしてという展望はあり、一部でお話しをさせて頂いたりしていますが、なかなか地域の活動していただく方のスキルに差があり、その辺りをどうしていくかであったり、様々な事情で話しが止まっているのが現状です。上野公民館としては公民館活動は自分達で運営していただくという提案をさせていただき、地区公民館にはモデル事業を提案して均一化を図っていこうと考えています。

公民館については、公民館運営協議会でご審議いただいています、公民館のあり方についてはこちらの社会教育委員会で次回以降会議に諮らせていただこうと考えていますので、宜しくお願いしたいと思います。

(委員)

今の件に関連しまして、国からの調査結果が出ております。1年前になりますが、「学びを通じた地域づくりの推進に関する調査報告書」が出ております。

市長部局と教育委員会部局どちらで地域づくりをやっていくか、全国の教育委員会や市民団体によるアンケート結果が文科省のHPで公開されています。どういった地域づくりがされているか参考にして頂けるかと思えます青少年育成、子育て支援全てが地域づくりに繋がっていくという考え方など様々な意見が、参考になるかと思えます。

(事務局)

内山委員からご紹介の報告書については、次回の会議で準備させていただきたいと思えます。

(代表)

昨年策定しました「生涯学習推進指針」を大いに活用して、皆様のご意見を頂戴したいと思います。

では、他にないようでしたら、これで議事を終了させていただきます。

(事務局)

委員の皆様には、大変お忙しい中、貴重なお時間をいただきましてありがとうございました。今後とも社会教育行政に対しまして、委員の皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。本日はありがとうございました。

